

地域おこし協力隊が行く

Vol.3

August 2017

とうみの熱い夏は雷電250周年記念!

地域おこし協力隊2年目の菊地夏代です。4月に田中駅舎内「観光情報ステーション」に来てから毎日楽しく刺激のある日々を送っています。市内のパン屋さんが日替わりで配達してくれる美味しパンはお客様に大好評! 季刊誌「おさんぽとうみ」の夏号も発行致しましたので、観光情報ステーションの夏イベントなども是非チェックしてみてください! また今年も8月5日(土)の雷電まつりで踊りインストラクターとして参加させてもらうため、TOMI, to me! を気合を入れて復習しました。雷電生誕250周年記念という事もあり、あらゆる場所で雷電にちなんだものを見る事ができそうです。とうみの「熱い夏」を一緒に楽しみましょう!



今月の
クローアップ
=ニブン

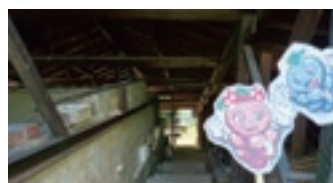
巨人太バージョンアップ記念!

7月号で予告したとおり、バージョンアップ巨人太がリリース! 制作は、アーティスト森健太郎隊員。艶っぽいふるるちゃんもデビューしました。今後、facebookを中心に市の情報発信に協力してもらいます。

最初のお仕事は、北御牧地域のアート取材!



明神池の欄干「結いの高欄道」(造形家・保科豊巳氏)先端は、浅間山を指しています。



ここは、奈良時代の須恵器文化ゆかりの地。八重原の土を使った作陶が行われています。



天空の芸術祭の展示会場のひとつ。ワンダーな外観の古家。

みんなどうしてる?

大塚達朗隊員は、「芸術むら公園」「湯の丸高原」「海野宿」など4つに分かれていた東御市の観光案内プラスαを収めたパンフレットを考案中。「これ一冊で、あなたも東御の観光大使! 市外から遊びにきたお友達の観光案内に役立てて。観光情報ステーションなどに設置予定です。ステーションの手荷物の預かりや無料レンタサイクルも利用してくださいね。」



市のHP掲載「千曲川インバレー奇行」作・画の鮫名星児隊員は、「ずくだすポイントカード」やキャンペーンポスターなどのイラスト漫画も担当しています。文章よりスツと頭に入って印象に残るのが漫画のいいところ。市内各所に貼り出されているため、「休みの日、ぼーっと歩いている時に、自分の描いたポスターを見つけるとドキッとすると、オンとオフの切り替えが大変そうです〜。



北御牧地域全体を会場に、9月30日(土)~10月29日(日)「天空の芸術祭2017」が開催されます。今年は、フィンランドとの国際交流や、小中学校の生徒とのワークショップも実施予定。

ただ今、作品制作のお手伝いや、芸術祭のPR活動をしていただけるサポーターを募集しています。1日だけのお手伝いもOK、夏休みの思い出に子どもと参加もOK。

「創り出す」ワクワク感と多くの人との交流を体験できる、「熱い夏」になりそうです。

(森健太郎・山本佳子)

〈問い合わせ〉

天空の芸術祭実行委員会事務局

☎ 67 - 3311

メール: museum.in.the.sky@gmail.com